

## 第701回建設技術講習会 現場研修事業の概要

### 1 徳島南部自動車道 立江榑渚工区 [四国地整]

…………… 徳島県小松島市

- ・徳島南部自動車道は四国横断自動車道の一部であり、徳島市や近畿圏と徳島県南部地域の連携強化を図るほか、災害時における国道の代替路としての役割を担う路線として、現在「徳島津田 IC～阿南 IC (仮称)」において整備が進められている。
- ・本工区は本線部分を国土交通省、IC部分を地域活性化ICとして県が事業主体となり整備を進めている。
- ・「立江榑渚 IC (仮称)～阿南 IC (仮称)」3.2kmの区間について、令和7年度の供用を目指し、現在、橋梁工事や地盤改良工事等を鋭意、施工中。



### 2 東部防災館 おきのサウンドアパーク (徳島東環状橋梁上部工事) [徳島県]

…………… 徳島県徳島市

- ・徳島東環状線は、徳島市川内町平石の一般国道11号交差点から同八万町大野の一般国道55号交差点までの全長約10.4kmの都市計画道路。
- ・阿波しらさぎ大橋北詰から末広大橋北詰盛土部までの約3.1kmを街路事業の工事区間とし、これまで約2.3kmを供用、残る0.8kmの高架橋工事を進めている。
- ・地域住民に理解を深めてもらう取組として、近隣のイオンモールに事業紹介ブースを開設。手作りの模型の展示やイベントの開催により情報発信を行ってきた。
- ・東部防災館 おきのサウンドアパークは、災害時は「防災拠点」として、平時には「にぎわい拠点」として機能する臨港施設として、令和5年9月にオープン。今回の視察では、徳島東環状橋梁上部工事についての事業説明と、施設の見学を行う。



### 3 津田地区活性化整備事業 [徳島県]

…………… 徳島県徳島市

- ・徳島津田ICの供用により、本地区を「四国の玄関口」としての機能を担う、新たな「陸海空の結節点」と位置づけ、活性化推進計画を策定、産業拠点、交流拠点としての整備を進めている。
- ・平成29年度から第3水面貯木場埋立工事を実施し、令和3年度に埋立竣工。令和3年度より分譲開始し、令和4年度に完売済。現在は、第2水面貯木場の埋立工事を実施している。



### 4 大鳴門橋自転車道設置事業 (渦の道) [徳島県・兵庫県]

…………… 徳島県鳴門市

- ・渦の道は、鳴門海峡に架かる大鳴門橋の橋桁内(車道の下)に造られた、全長450mの海上遊歩道。遊歩道の左右両側は、橋本体への風圧の影響を軽減するため網構造(フェンス)になっている。
- ・サイクルツーリズムを通じた交流人口の拡大や観光振興、瀬戸内・四国地域全体の活性化に繋げるため、兵庫県と連携し、渦の道に併設する形で、大鳴門橋の桁下空間において、標準幅員4m、全長1799mの自転車道設置を推進している。

